

年組番名前

☆右の記事を読んで、下の設問について考えよう。

①なぜ、このような事件になってしまったのだろうか？

②この事件で傷ついたのは誰だろう？

③今日の授業の感想を書こう。

コピーを生徒に渡す際、下記の指導アドバイスの部分は消してからコピーしてください。

*指導する先生や保護者の皆様へ（静岡市立籠上中学校・大村友乃）
生徒たちのネットの利用状況は日に日に変化しています。ネチケット等と合わせ、指導したい内容です。

「いじめの現場」動画サイトに投稿



男子生徒が投稿した動画で撮影した道端付近＝相模原市

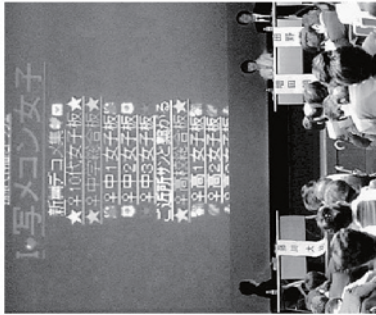
緊張した面持ちで下校してい
く。男子生徒が通る中学校の
周辺では、地元の警察署もパ
トロールに乗り出していた。
「何かの動画を撮って投稿
しよう」。発端は男子生徒ら
人の「悪戯り」だった。まだ
らかな斜面に畑や民家が点在
し、野鳥のさえずりが聞こえ
る通学路。だまだま小学3年

その数秒の様子を別の生
徒がスマートフォン（多機能
携帯電話）で撮影。その場で
動画サイト「ユチユーブ」
に投稿した。
6日後、教師の1人が偶然、
動画に気づき生徒に削除させ
たものの、中学校には苦情や
抗議などの電話が3日間で約
400件あり、市教委や地元

相模原の中学で騒動

情報教育のあり方問う

相模原市（神奈川県）で1月、男子
中学生が小学生をいじめた場面を携帯
電話で撮影して、インターネットの動
画サイトに投稿する問題が起きた。中
学校には抗議などが殺到し、地域が不
安に包まれる騒ぎにまで発展。1週間
ほど沈黙化したが、安易なネット利
用の危さまであらためて見せつけた。



プロフと呼ばれる自己紹介サイト
や学校裏サイトを利用する小中学
生は珍しくない(写真は2008年、文
部科学省で開かれた「ネット安全
安心全国推進フォーラム」)

「学校も地域の人たちも、
かなり神経質になってますか
ら」。市教委の職員が校間で
警戒を続ける中、生徒たちが

の男児が通りかかったところ
ら、男子生徒がむざむざつか
って「何だよ」などと悪戯を
付け、泣かせるしまった。
ネット上では「犯人探し」が

の警察署にも「こういうやつ
は許さな」「徹底的に処罰す
べき」といった苦情が届いた。
ネット上では「犯人探し」が

込みまであった。
「もちろんやっただけ目録
は許されないう。だがここ
までの制裁を課するべきと
なのか」と同市教委の金井
豊学校教育課長は戸惑う。「
方で、寄せられた電話やメー
ルの半数以上は「大丈夫なの
か」「画像を見てショックだ
りた」など、いじめられた小
学生を心配する内容。小さな
子どもがいる母親らの反応が
目立つたという。
「怒りも回復が、ネットの
中で際限なく増幅してしま
い、その感情が1人に向けら
れているようだ」と金井課長。
今回の問題を受け、同市教
委では情報教育のあり方を問
い直すところとしている。同市立
総合学習センターの金井秀夫
所長は「従来の道徳教育と情
報リテラシー教育とを両輪としな
がら、指導していく必要性を
あらためて実感している」と
話している。